

交換留学帰国報告書

記入月日: 平成30年6月22日
氏名: 大柳亜美
留学時所属&学年: 国際地域学部国際地域学科 3年

留学先大学	マカオ大学
留学先国	マカオ特別行政区(中国)
留学期間	5か月
留学開始-終了日	2018年1月3日 - 2018年5月31日

報告書上での氏名公開について (どちらかに○をつけてください。)

帰国報告書 : 公開を 希望します ・ 希望しません

月例報告書 : 公開を 希望します ・ 希望しません

【留学前: 留学に至った経緯や留学準備について】

1. 交換留学を希望した動機について教えてください。

異文化に触れることを通して自分を客観的に見つめ直し、既存の枠に捉われない新しい考え方を身に付けるためです。

2. 留学準備を始めた時期はいつ頃ですか。何から準備を始めたかについても教えてください。

以前から英語の勉強はしていましたが、大学で留学セミナーが始まる3か月ほど前から本格的にマカオについての情報を調べるなど準備をし始めました。

3. 留学先を決めた経緯について教えてください。また、派遣先の大学や現地情報についてどのように情報収集を行いましたか。

マカオ大学を選んだ理由は中国領土でありながらポルトガルの元植民地で自治政府もあるなど東洋と西洋が混ざり合った特殊なマカオの文化に興味があったからです。情報収集はマカオ大学やマカオ観光局のホームページを参照しました。

4. 留学に向けての語学試験対策、各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

語学試験対策では、1年時に受けた英語の授業に加えて自分で買った試験対策用の問題集や単語帳を使ったり、英語の映画を英語の字幕付きで読んでいました。

5. 留学準備を進める際に役に立ったことについて教えてください。

(例: 助言教員、国際課、留学経験者からのアドバイス、大学情報ウェブ、留学オアシスなど)

国際課、マカオ大学から福井大学に来ていた留学生からのアドバイス、留学セミナーという大学の授業です。

6. 渡航前の履修登録や単位認定に関して、苦労したことやアドバイスはありますか。

マカオ大学の単位数が1教科あたり3単位であるため、1教科あたり2単位の福井大学の科目と交換するときに余ってしまいやすいことが苦労しました。

【留学中: 大学生活や日常生活について】

A. 大学生活

1. 大学の校風や雰囲気はどうでしたか。

街中から離れており、キャンパスも広くて綺麗で自然も豊かだったこともあり、全体的に静かで勉強には適していると思いました。

2. 大学構内の設備(ネット環境、学習支援、スポーツ施設等)について教えてください。

ネットは大学内ならwifiが通っており、スポーツ施設もプールやジム、サッカー場など様々なものがありました。特に図書館は広く5階ほどまであり、勉強スペースやパソコンなどがたくさんありました。

3. 参加していたサークルや部活はありますか。部員の数や活動内容、イベントなどについて詳しく教えてください。

合唱サークルに参加していました。部員の数は40人ほどで、4月終わり頃の大学内でのコンサートに向けて週2回、3時間ほど練習していました。コンサート以外では4月に学校祭での発表し、5月に卒業式で国歌、校歌を発表しました。

B. 授業や勉強

1. 留学先で履修した科目

No.	科目名	担当教員名	時間数/ 週	単 位 数	クラス内 の人数	授業内容、課題 (予習・復習など)
1	CHINESE FOR NON-NATIVE SPEAKERS I	Jianguo Shi	2.5時 間	3	約20人	授業内容: 基本的な中国語 課題: 会話文の暗唱、レコーディング

2	NEW MEDIA	Raimond Philarou Fei Loi Lai	2.5 時 間	3	約 30 人	授業内容:新しいメディアの定義や利用方法について 課題:グループで一つのニューメディアに関するテーマについてレポート作成・プレゼン、個人レポート
3	PRINCIPLES OF MARKETING	Chanthika Pornpitakpan	2.5 時 間	3	約 40 人	授業内容:マーケティングにおける基本的な知識や理論 課題:グループ活動(フィールドワーク、インタビュー、プレゼン)
4	WESTERN PHILOSOPHY: AN INTRODUCTION	Nevia Dolcini	2.5 時 間	3	約 30 人	授業内容:知識と現実、体と心についてデカルトやプラトンの考え方をを用いて理解 課題:ウェブ上での簡単な○×クイズ
5	GAMBLING AND CRIME	Haiyan Liu	2.5 時 間	3	約 40 人	授業内容:マカオのカジノとカジノで発生する犯罪についての分析 課題:論文に対するリアクションペーパー4回分、グループワーク(フィールドワーク、発表)

2. 授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫をしたことはありますか。

分からない単語があればメモして後で調べるようにしていました。

3. 学習面で困ったことや、その解決方法について教えてください。

グループワークになると多くの学生が中国人であるため中国語を話すことが多く、内容を理解できないことが多かったです。そのため、近くにいる人に訳してもらったりしていました。

4. 授業スタイルはどのようなものでしたか(講義聴講、ディスカッション等)。また、それに対してどのような印象を持ちましたか。

授業では福井大学よりもディスカッションやグループワークが多かったです。また、マカオ大学では授業はパワーポイントを用いて行われ、資料もウェブ上に事前にアップされていました。その面では技術的に発達していると感じました。また、ディスカッションのおかげで積極的に授業に関わって行けるので良いと感じました。

5. お薦めの教員や授業などがありましたら教えてください。

一番良かったと思う授業は CHINESE FOR NON-NATIVE SPEAKERS I だと思います。なぜなら、少人数の授業でさらに教員の他に学生 2 人に 1 人の割合で中国語学科の学生に個別に授業中やそれ以外の時間で中国語を教えてくれるためです。

C. 居住環境や日常生活

1. 居住場所について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他()
部屋人数	(2)人部屋
寮・アパート名	Stanley Ho East Asia College
家賃に含まれた費用	<input checked="" type="checkbox"/> 光熱費 <input checked="" type="checkbox"/> 水道代 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット代 <input checked="" type="checkbox"/> 食費 <input type="checkbox"/> その他()
ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
室内設備	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 机 <input checked="" type="checkbox"/> 椅子 <input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房機器 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (冷蔵庫、靴箱)
共用設備	(洗濯室、コンビニなど自由に記入してください。) 洗濯室、キッチン、トレーニングジム、コピー機

2. 大学、住居周辺の施設について教えてください。

(銀行、現地のスーパー、日本食レストランやスーパーの有無など)

銀行、スーパー、レストラン、郵便局、コンビニ、スポーツ施設、パン屋

3. 現地銀行開設の有無や、現金入手方法、クレジットカードの利用頻度などについて教えてください。また、留学費用や現地での支出の管理はどのようにしていましたか。

銀行開設なし、デビットカード・海外プリペイドカード使用、2週間に1回程度残高をカードのホームページで確認

4. 渡航直後に必要だったものや、あって便利だったものを教えてください。また留学期間を通し、日本から持参すべきだったもの、持参しなくてもよかったと思うものはありますか。

必要だったもの：日焼け止め、虫よけスプレー
持参すべき：ドライヤー 持参しなくてもよかった：マスク、ブーツ

5. 留学にかかる必要経費について教えてください。(現地通貨＝マカオパタカ)(例：USドル)

内容	金額	内容	金額
渡航費	8000	食費	家賃に含む
保険代	2857	家賃	14285
予防接種・ビザ代	714	教科書代	500
交際費(外食等)	5000	その他	

合計：31356 パタカ (426,796 円)

6. 文化・習慣の違いなどで気をつけていたことやアドバイス(服装・マナーなど)があれば教えてください。

特にないです

D. 健康管理

1. 周辺の病院や学内での医療サービスについて教えてください。

学内の施設で無料で受診が出来ました

2. 留学中に通院や入院はしましたか。その際にかかった医療費はいくらでしたか。

通院や入院しなかったです

3. 渡航前に必要だった健康診断や予防接種、日本から持参した薬などはありますか。

一般的な健康診断、破傷風のワクチンを受けました 日本から痛み止め、整腸剤、痛み止めなどを持って行きました

【留学後：成果や今後の進路について】

1. 交換留学の成果について教えてください。

留学前に設定した目標が達成できたか/留学先での学業や生活を通して学んだこと/留学前に期待した以上に達成できたこととその理由/留学中、特に努力したことや心掛けたこと/留学を終えて変わったことなど

留学先で学んだことは4つあります。1つ目は文化や国が違っても親密な関係を気づくことが出来るということです。私は以前は中国人に対してあまり良いイメージを持っていませんでしたが、話してみるとすごく親切で友達だと言ってくれたりして良い人々に感じられました。2つ目はマカオでの生活や文化です。例えば、マカオには外国人が多く異文化に触れる機会が多いということです。バスに乗ると、目的地が中国語の普通話、広東語、ポルトガル語、英語の4か国語で表示されます。また、マカオはカジノがすごく身近にあり、マカオ経済を主に支えている反面、中国大陸から多くの人々が来るため巧妙な手口の犯罪が横行しているということも授業で学べてよかったです。3つ目は日本を見つめ直すことができたことです。留学中は外国人の日本に対するイメージを知れてよかったですと思います。マカオでは日本に対して好意的なイメージがあるようで、街には日本料理屋が多く、日本のアニメや音楽が好きだという友人も多くて驚きました。一方で、日本人の英語の発音がネイティブと異なり独特であると言われたこともありました。確かに中国人の学生はより抑揚が付いていて興味深い違いだと思いました。4つ目は外国人として生活する辛さを学んだことです。マカオ大学の大学生以外は英語がほとんど話せず、広東語で話すので町や学校の施設では基本的にジェスチャーや翻訳アプリなどを活用していましたが、いきなり話しかけられた時などには戸惑ってしまうことが多かったです。また、英語の表示がなかったり、店員に広東語で話しかけられてイングリッシュブリーズという避けられてしまったりということがあって困ることもあったので、自分が日本にいて外国人に話しかけられたら言葉が分からなくても積極的に手伝ってほしいと思いました。

留学前に期待した以上に達成したことは現地の学生と積極的に交流するという留学前の目標です。その理由としては授業にグループワークが多かったこと、寮などで頻繁にイベントが行われていたこと、サークルに加入していたことがあると思います。元々人見知りでも、人と積極的に関わるタイプではなかったが、勇気を出して自分から話しかけたり、サークルのオーディションに応募したりするなどの努力のおかげで多くの学生と話す機会が出来て良かったと思います。

留学を終えて、小さなことであるが、自分だけでなく周りの人を思いやれるようになったと思

ます。例えば、寮で生活していたので家事や身の回りのことは全部自分で行っていました。家では実家暮らしですが、家事をしてくれる家族のありがたみが理解できたため、積極的に料理などの家事を手伝うようになりました。

2. 留学中に達成が出来なかったことやその理由、反省点があれば教えてください。

現地の言語(広東語)の習得が達成できなかったです。中国語の授業はあったが、普通話であったため文法などは分からないままでした。わからなくても、自分なりにインターネットで調べなどして学習するべきだったと思います。

3. 今後の目標や挑戦したいこと、進路や就職活動について教えてください。

今後は留学で得た経験を生かしてこれからも外国人も含めて色々な境遇の人々と交流し続けたいです。進路としては、公務員として役所で働き、地域の人の役に立てるようになりたいと考えています。

4. あなたの留学先へ交換留学を考える福井大学生へのメッセージをお願いします。

マカオ大学は留学先としてとても良い環境だと思います。マカオという場所では東洋と西洋がまじりあった独特の文化、世界遺産やカジノなど色々な物が混在しており、多文化を学ぶには良い場所だと思います。また、マカオ大学では多くの学部が存在しており、幅広い分野を学べ、学内の施設も十分すぎるほど整っています。私はマカオ大学を留学先にして本当に良かったと思っていますのでお勧めします。最初は英語が母国語ではない国であるため、言葉に関して不安な面も多くありましたが、授業は全て英語で、他の学生も英語で話してくれたり、訳してくれたり、街でも外国人が多いため英語の表示なども多く、特に問題なく生活できて良かったです。

留学して思ったのは、自分から積極的に他の人に話しかけたりしないとあまり現地の学生と関わらないで終わってしまうということです。マカオ大学には留学生や他の日本人学生も多く、その人たちだけと仲良くしていくこともできると思いました。そのため、学内や寮で頻繁に行われているイベントに参加したり授業が同じになった学生に勇気を出して話しかけることが大切だと思いました。

マカオ大学は本当に良い大学だったのでぜひ留学してみてください！